

# NY マーケットレポート (2021 年 4 月 16 日)

2021年 4月16日(金)								
アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値	
日経平均	29,683.37	+40.68	8.16%	USD/JPY	108.80	108.97	108.61	
ハンセン指数	28,969.71	+176.57	6.38%	EUR/JPY	130.36	130.55	129.98	
上海総合	3,426.62	+27.63	-1.34%	GBP/JPY	150.58	150.58	149.39	
韓国総合	3,198.62	+4.29	11.32%	AUD/JPY	84.13	84.38	84.08	
豪ASX200	7,063.50	+4.88	7.23%	EUR/USD	1.1982	1.1994	1.1951	
シンガポールST	3,201.76	+16.99	12.59%	BRL/JPY	19.390	19.441	19.071	
インドSENSEX	48,832.03	+28.35	2.26%	RUB/JPY	1.428	1.438	1.410	
		V						
欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	コモディティー	終値	前日比	年初来%	
英FT100	7,019.53	+36.03	8.65%	NY GOLD	1780.20	+13.40	-6.29%	
<b>%</b> CAC40	6,287.07	+52.93	13.25%	NY 原油	63.13	-0.33	29.82%	
独DAX	15,459.75	+204.42	12.69%	CBOTコーン	586.62	-3.38	21.39%	
スペインIBX35	8,613.50	+41.90	6.69%	CRB指数	193.210	-0.65	15.15%	
イタリアFTSE MIB	24,744.38	+215.69	11.30%	ドル指数先物	91.540	-0.15	1.78%	
トルコ・イスタンブール100	1,408.14	+0.38	-4.64%	VIX指数	16.25	-0.32	-28.57%	
ロシアRTS	1,497.05	+22.20	7.90%					
南ア全株指数	68,698.78	+875.69	15.64%	Crypto Currency		本日	前日	
				CME Bitcoin(先物·期近)		62115	63825	
米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Ripple(XRP)[BSTP]		1.666	1.799	
米ダウ平均	34,200.67	+164.68	11.74%	Ethereum [BSTP]		2453.17	2499.21	
S&P500	4,185.47	+15.05	11.43%	Bitcoin Cash		1078.19	855.57	
NASDAQ	14,052.34	+13.58	9.03%					
南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	オセアニア国	債利回り	本日	前日	
カナダ・トロント総合	19,351.32	+15.71	11.00%	オーストラリ	ア10年債	1.743%	1.776%	
メキシコ・ボルサ指数	48,726.98	+212.88	10.58%	ニュージーラン	・ド10年債	1.645%	1.692%	
ブラジル・ボベスバ指数	121,113.93	+413.26	1.76%	日本国債	利回り			
*一部暫定値			*一部暫定値	2年債		-0.134%	-0.123%	
4/19 経済指標スケジュール				10年債		0.084%	0.090%	
08:01 【英国】4月ライトムーブ住宅価格 08:50 【日本】3月貿易収支				30年債		0.655%	0.652%	
13:00 【日本】3月頁勿収文   13:00 【日本】3月首都圏新規マンション発売				欧州国債利回り		本 日	前日	
13:30 【日本】2月鉱工業生   13:30 【日本】2月稼働率指				ドイツ10年債		-0.259%	-0.290%	
17:00 【欧州】2月経常収支	**			英国 10年債		0.765%	0.737%	
18:00 【欧州】2月建設支出				フランス 10年債		-0.005%	-0.040%	
				イタリア 10年債		0.746%	0.730%	
				スペイン 10年債		0.397%	0.370%	
	米国債利回り							
				2年債		0.163%	0.159%	
		10年債			1.590%	1.576%		
				30年債		2.281%	2.269%	
				4/19 主要会議・講演・その他予定 米第1四半期決算~IBM				
				本	. I DM			

出所:SBILM



# NY 市場レポート (前日 21 時 00 分~午前 5 時 30 分まで)

# 米国の主要な経済指標の結果

- 3月住宅着工件数 173.9万件 (予想 161.1万件・前回 142.1万件⇒145.7万件)
- 3月住宅着工件数(前月比) 19.4% (予想 13.4%・前回 -10.3%-11.3%)
- 3月建設許可件数 176.6万件 (予想 175.0万件・前回 168.2万件)
- 3月建設許可件数(前月比) 2.7% (予想 1.7%・前回 -10.8%⇒)

3月の米住宅着工件数は、3ヵ月ぶりの増加となり、2006年6月以来14年9ヵ月ぶりの高水準となった。前月の結果が寒波による一時的な減少だったことが示された。一戸建て住宅が123.8万件(前月107.4万件)、集合住宅が50.1万件(38.3万件)となった。地域別では、南部、北東部、中西部で増加したものの、西部は減少した。一方、住宅着工件数の先行指標となる建設許可件数は前月比+2.7%、前年比で+30.2だった。



データを基に SBILM が作成



### 4月ミシガン大学消費者信頼感指数 86.5 (予想 89.0・前回 84.9)

4月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、3月の確報値から 1.6 ポイント上昇したものの、市場予想を下回った。現状指数は 97.2 で 3月確報値から 4.2 ポイント上昇先行指数は 79.7 で 3月確報値から変わらずとなった。一方、1年後のインフレ期待は 3.7%で 3月確報値から 0.6 ポイント上昇した。



データを基に SBILM が作成



#### ダウ平均株価は3営業日続伸、過去最高値を更新

米株式市場では、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大を受けて、米経済の正常化が進むとの期待感を背景に、主要株価指数は堅調な動きとなった。さらに、本格化している第1四半期の米企業決算が軒並み良好な内容となっていることも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤に前日比220ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。その後はやや上げ幅を縮小したものの、164.68ドル高で終了し、終値ベースの最高値も更新した。一方、ハイテク株中心のナスダックは13.58ポイント高で終了し、2/16以来の高値となった。また、S&P500は、ダウと同様に取引時間中、終値ベースの最高値を更新した。



データを基に SBILM が作成

	セクター別変動率(ダウ平均)				
	セクター	変動率			
1	通信サービス	1.59%			
2	金融	1.00%			
3	消費財	0.99%			
4	ヘルスケア	0.48%			
5	資本財	0.22%			

個別の変動率(ダウ平均銘柄)				
	銘柄	変動率		
1	シスコシステムズ	2.25%		
2	ホーム・デポ	1.65%		
3	J&J	1.15%		
4	ゴールドマン・サックスG	1.11%		
5	メルク	1.06%		

データを基に SBILM が作成



#### ドル/円は狭いレンジ内の動き

NY 市場では、序盤に発表された 3 月の米住宅着工件数が市場予想を上回り、2006 年 6 月以来 14 年 9 ヵ 月ぶりの高水準となったことが好感され、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 1.549%から 1.595%まで上昇したことも加わり、ドル/円は一時108.89 まで上昇した。ただ、欧州時間に付けたこの日の高値の 108.97 には届かなかった。しかし、その後に発表された 4 月のミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想ほど改善しなかったこともあり、ドル/円は 108.74 まで下落した。一方、ユーロ圏主要国の経済刺激策に対する期待感などもあり、対ドルで一時 3/4 以来の高値となる 1.1994 まで上昇したものの、1.20 台の大台を前に失速した。終盤にかけては、日米首脳会談を見極めたいとの様子見ムードが強まったこともあり、ドル円・クロス円は限定的な動きとなった。



出所:総合分析チャート

提供:SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。